

5/28(木)

●19:00~20:30

日本は大丈夫か?

北朝鮮のミサイル問題、リーマンショック以降の経済状況を通して見えてくる日本の今後を語り合いましょう。

- 講 師／仁愛大学 教授 橋詰 武宏
- 会 場／仁愛大学駅前サテライト (JR武生駅前センチュリープラザ2階)
- 対象者／一般

無料

6/12(金)

●19:00~20:30

ことばが人間関係をつくる ～昭和の忘れものを通して～

「日本語が亡びるとき」水村美苗著(筑摩書房)が話題になっています。また各種月刊誌が「日本語の危機」を特集することも少なくありません。それは人と人が交わるとき不自由なく使っていることはその力を弱め、相手に響く力をなくしてしまうことを示すものといえます。デジタルにだけ流れられないもうひとつ大切な事柄を、昭和の古き良きものを通して考えます。

- 講 師／仁愛大学 准教授 小林 逸雄
- 会 場／福井市AOSSA 6階 603号
- 対象者／一般・高校生・専門

無料

6/20(土)

●10:30~12:00

昔話ケース・カンファレンス

絵本などで親しまれている有名な昔話のいくつかを事例にして、その登場人物の心理や行動の意味を考えていきます。前半ではお話を読み解く視点のいくつかを解説しますが、後半では受講者の方と一緒に意見交換をします。最後に教育心理学、発達心理学的な解釈を試みます。

- 講 師／仁愛大学 教授 大野木裕明
准教授 赤澤 淳子
- 会 場／仁愛大学 G301プレゼンテーションルーム
- 対象者／一般

無料
定員:20名

6/25(木)

●18:30~20:00

老いと生涯学習

「生涯教育」「生涯学習」ということが言われ始めて久しいですが、「生涯」というからには、「老い」の問題も視野に収める必要があります。けれども果たしてこれまでの「教育」は「老い」の問題を真剣に考えてきたといえるのでしょうか?「老い」を直視してみるとこれまでとは違った「教育」の見方が浮かび上がってくるかもしれません。と同時に「子ども」に対する私たちの向き合い方も変わってくるかもしれません。江戸時代の教育を手がかりにしながら考えてみます。

- 講 師／仁愛大学 講師 高野 秀晴
- 会 場／越前市福祉健康センター 大会議室
- 対象者／一般

無料

後期

●9月から後期講座を開講します。

9月8・15・29(火) 10月6・13・20・27(火)

- 「歎異抄」を読む ~その3~

9月19日(土)

- 図工の時間 一親子で遊べる工作一

9月26日(土)

- 食の大切さ

10月

- 幼児期の育みについて考える

11月

- フォーカーシング入門

※講座数は変更する場合があります。

お申込み
方法

①希望講座名②氏名③郵便番号・住所④電話番号をご記入の上、TEL・FAX・メール、はがきのいずれかの方法で仁愛大学総務課までお申し込みください。

※なお、ご記入いただいた内容については公開講座以外の目的で使用することは一切ありません。

お申込み
お問合せ先

仁愛大学 総務課
TEL.0778-27-2010 FAX.0778-27-1990
〒915-8586 越前市大手町3-1-1
E-mail jimu@jindai.ac.jp
U R L http://www.jindai.ac.jp

後援

越前市・武生商工会議所

連携

福井ライフ・アカデミー

7/14(火)

7/14(火)

●19:00~20:30

子どものヒューマンエラー

うつかりミスや思い違い、勘違い、打撲・骨折やねんざのようなヒヤリハット体験。このようなヒューマンエラーは日常珍しいことではありませんが、子どもには子ども特有のものもあります。家庭、保育園、幼稚園などで目にするヒューマンエラーについて、受講者の経験も互いに共有しながらその特徴と防止策を考えていきます。

- 講 師／仁愛大学 教授 大野木裕明
教 授 石川 昭義
准教授 伊東 知之
- 会 場／越前市福祉健康センター 大会議室
- 対象者／一般・保育士・幼稚園教諭

無料
定員:20名

7/22(水)

7/22(水)

●18:30~20:00

唱歌で辿る日本の四季

臘月夜、夏は来ぬ、我は海の子、紅葉、冬景色…。小学校教科書からも姿を消し、歌い継がれる機会の乏しくなった唱歌などの数々を、四季を追って辿(たど)りながら美しい日本語、美しい風景を改めて感得しましょう。

- 講 師／仁愛大学 教授 坪田 信子
- 会 場／仁愛大学 B109
- 対象者／一般

無料

7/11(土)

7/11(土)

●19:00~20:30 ●全3回開講

食育

「食育とは」「成長・発達するための食育」「生活を通した食育について」。私たちの身近な「食」の問題について3回シリーズで考えます。

- 講 師／仁愛大学 准教授 谷 洋子
准教授 佐藤 裕保
准教授 清水瑠美子
- 会 場／仁愛大学駅前サテライト (JR武生駅前センチュリープラザ2階)
- 対象者／一般

無料

8/7(金)

8/7(金)

●18:30~20:00 ●全2回開講

音楽を社会学する —演歌から洋楽、ジャズまで—

私たちの日常生活は、音楽であふれ、環境の1つになっています。しかし、音楽を聴く私たちの身体や音楽産業のあり方について、深く考える機会はあまりありません。この講座では、クラシックピアノ、ロックバンド、ジャズピアノ、吹奏楽でピアノとフルートを経験した講師が、音楽理論も用いながら日常生活にあふれる音楽について考察します。

- 講 師／仁愛大学 講師 島岡 哉
- 会 場／福井市AOSSA 6階レクリエーションルーム
- 対象者／一般・大学生・高校生・親子

無料

人間生活学部が開設し、
さらに充実した講座内容になりました。
時事問題、ことばの力、食育や栄養学、
心理学や音楽をテーマにした社会学など、
大人から親子まで幅広い年齢の方に
受講いただけます。

みなさまの参加を
お待ちしています。

公開講座 講師プロフィール

5/28木

はしづめ
仁愛大学 教授 橋詰 武宏

慶應義塾大商学部を卒業後、マスコミ界に入る。大阪読売新聞社を経て1967年福井新聞社に入社。社会部・政経部記者、東京支社編集部長、政経部長を勤め、論説委員、論説委員長となる。2006年4月から仁愛大学でコミュニケーション技法、地域メディア論など担当。学生とともに時事問題やコミュニケーションについて語り合っている。



6/25木

たかの
仁愛大学 講師 高野 秀晴

2009年4月、仁愛大学人間生活学部子ども教育学科講師。専門領域・研究分野は、日本教育史(特に江戸時代)、教育思想史。担当科目は、教育原理、道德教育の理論と方法、人間の教育など。



7/11土

たに
仁愛大学 准教授 谷 洋子

2009年4月、仁愛大学人間生活学部健康栄養学科准教授。2009年3月まで仁愛女子短期大学教授。専門領域・研究分野は調理科学、食文化、食育など。調理中に起る諸現象を科学的に解明し、「おいしさ」を追及するとともに、福井県の食育に取り組んでいる。



6/12金

こばやし
仁愛大学 准教授 小林 逸雄

1964年関西学院大学文学部英文科卒業。同年福井放送株式会社入社。アナウンサーをはじめ、ディレクター、プロデューサーとして、ラジオ・テレビ番組の制作に携わる。「こっぽ文化研究所」主宰。2006年仁愛大学人間学部コミュニケーション学科助教授。担当科目は、日本語表現、マス・コミュニケーション論(放送メディア)など。



7/14火

いしかわ
仁愛大学 教授 石川 昭義

福井市生まれ。名古屋大学大学院教育学研究科修了。名古屋経済大学教授を経て、2009年4月、仁愛大学人間生活学部子ども教育学科教授。専門領域・研究分野は、保育学、次世代育成支援。担当科目は、保育原理、保育内容総論など。



7/25土

さとう
仁愛大学 准教授 佐藤 裕保

福井市生まれ。2009年4月仁愛大学人間生活学部健康栄養学科准教授。専門領域は、臨床栄養学、栄養疫学。担当科目は、臨床栄養学Ⅰ(栄養療法)・Ⅱ(チーム医療)、臨床栄養学実習Ⅰ(食事療法)・Ⅲ(臨床栄養管理)など。



6/20土 7/14火

おおの ぎ ひろあき
仁愛大学 教授 大野木裕明

福山女学園大学助教授、福井大学教授を経て、2009年4月から現職。放送大学客員教授(2007年~現在)。子ども教育学科で教育心理学、発達心理学、子ども教育特別演習などの授業を担当。現在の研究テーマは、テストリテラシー、昔話・絵本・児童文学に現れた子どもの発達。



7/14火

いとう
仁愛大学 准教授 伊東 知之

筑波大学大学院芸術研究科修了。専門領域・研究分野は彫刻、美術教育。担当科目は図画工作Ⅰ・Ⅱ、図画工作科教育法など。2009年4月より仁愛大学人間生活学部子ども教育学科准教授。



8/1土

しみずるみこ
仁愛大学 准教授 清水瑠美子

2009年4月、仁愛大学人間生活学部健康栄養学科准教授。専門領域・研究分野は臨床栄養学、生活習慣病患者の栄養食事療法に関する研究、高齢者の栄養管理など。



6/20土

あかざわ
仁愛大学 准教授 赤澤 淳子

奈良女子大学人間文化研究科博士後期課程修了。博士(学術)。臨床心理士。2006年4月より仁愛大学人間学部心理学科准教授。専門領域は発達心理学で、担当科目は生涯発達心理学Ⅰ・Ⅱ、発達心理学特論など。現在の研究テーマは家族システム。



7/22水

つばた のぶこ
仁愛大学 教授 坪田 信子

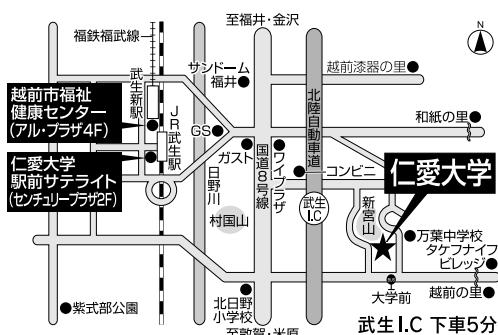
福井大学大学芸術学部卒業。仁愛女子短期大学保育科、児童教育科講師を経て、音楽学科で35年間教鞭を執る。この間、トイツ、フランス、日本歌曲の3分野で演奏表現法の研究を継続。近年は「日本語の歌」の表現研究に主力を注いでいる。平成19年に「げんでん・ふるさと文化賞」、同20年に福井県文化協議会「文化芸術賞」を受賞。



8/7金・9日

しまおか
仁愛大学 講師 島岡 はじめ

京都大学大学院文学研究科社会学専修博士後期課程満期退学。専門は地域社会学、農村研究、メディア論。3歳よりピアノを習いはじめ、吹奏楽部ではフルート・ピッコロを担当、ロックバンドではキーボードを担当、大学時代にはジャズピアノを経験。絶対音感を持ち、コード理論などを学んだ。共著書に『ボビュラーTV』(風塵社、2009年)がある。



■お申込み・お問合せ先 仁愛大学 総務課

〒915-8586 越前市大手町3-1-1
E-mail:jimu@jindai.ac.jp URL http://www.jindai.ac.jp

TEL 0778-27-2010 FAX 0778-27-1990